

科目名	社会心理学特講	担当者	ワダ マキ 和田 万紀	期間	通年	単位数	4
-----	---------	-----	----------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	本講義は、社会心理学の全体像をまず俯瞰し、さらにそこから自分の興味に沿ったテーマを見つけて文献購読を行います。社会心理学は、今どのように、自分の興味に答えてくれるのでしょうか。各自がその答えを見つけてほしいと思います。		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 「社会心理学」の全体像を把握し、現在どのような研究が行われているのかについての知識を得る。</li> <li>2 各自が興味を持ったテーマについてさらに文献を読み進めて、テーマを掘り下げると同時に、考察を行う。</li> </ol>		
学修方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 指定された教材1を読み、レポート課題を提出する。</li> <li>2 次に、自分の興味あるテーマを各自が選出して、教材2とする。そして関連文献（英語等の原著を含む）を読み、レポート課題を提出する。</li> <li>3 レポートを提出する前に、「紙媒体に印刷をして、かつ、声に出して原稿を読み上げ」ながら、推敲を十分に行なって下さい。</li> </ol>		
スケジュール	教材1、教材2ともに、最終稿を提出する前に、草稿を提出して下さい。 締め切り間際になると、レポート内容も雑になりがちです。締め切りに十分余裕を持って取り組んで下さい。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	100%	草稿を提出して、最終稿を提出締め切り日以内に提出すること。
	平常評価	%	
履修者への要望	推敲は十分に行った上で、草稿および最終稿を提出して下さい。 レポート提出の前に、紙媒体に印刷して、声に出して読み上げて推敲することは基本ですが、大切です。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 田之内厚三編著 教材名： 『ガイド 社会心理学』（北樹出版，2006年）ISBN:978-4-77-930058-5 1,900円+税
	本書は、これから社会心理学を履修しようとする学生を対象に、現代社会心理学の動向を7章に分けて概説したテキストである。社会心理学の初学者であっても、各章を通読すれば、現代社会心理学が何を対象とし、どのような問題がどこまで明らかにされているのかを体系的に理解することができる構成となっている。
参考図書	和田万紀編著『心理学』（弘文堂，2011年）ISBN:978-4-33-500191-8 2,100円+税
履修上のポイント	現代の社会を、そしてその中で生きるわれわれを、社会心理学の観点から読み解くことを目的とする。社会心理学における領域、問題設定、研究方法、基本的な研究例などを理解することを目標とする。
レポート課題 1	各章の要約を、それぞれ約1,000字程度にまとめて述べなさい。 そして最後に、全体を通じての感想を1,000字程度で述べなさい。
レポート課題 2	基本教材1について、自分の興味をもった研究等をひとつ選び、その内容について、約8,000字程度で述べなさい。 なお、参考となる文献や原典（日本語訳を利用可）を探し、引用することが望ましい。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： ライブラリ：セレクション社会心理学（サイエンス社）， 教材名： または、対人行動学研究シリーズ（誠心書房）より、1冊をとりあげて、自分の教材2とすること。
参考図書	古畑和孝・岡隆編 『社会心理学小辞典 増補版』（有斐閣，2002年）ISBN:978-4-64-100218-0 2,300円+税
履修上のポイント	社会的動物としての人間とはどのような存在であるのか。さまざまな観点から考察されているので、まずは楽しみながら読み進めていただきたい。そして、それが社会心理学でどのように研究され、その結果がどのように考察されているのか、さらに深めることができるように、検討していただきたい。
レポート課題 1	各章の要約を、それぞれ約1,000字程度にまとめて述べなさい。 そして最後に、全体についての考察を約1,000字程度で述べなさい。
レポート課題 2	自分が選択した教材について、その引用文献、参考文献、または、自分で最近の文献を検索して、その内容について、約8,000字程度で述べなさい。